ラッププロテクター

LAP PROTECTOR

医療機器認証番号：21900BZX00940000　管理医療機器　単回使用開創器

適 応

小切開手術における切開創の開創器具として使用

特 長

- 素材の張力によって、切開創を開創もしくは自然開口部を拡張させるため、比較的広い術野を得ることができます。
- 切開創全体に比較的均一に力が加わり、開創による組織の挫滅や損傷を起こしにくい状態で開口させることができます。
- 切開創に密着するため、創感染を起こしにくく、切除臓器と体壁との接触を防止できます。

本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

LAP PROTECTOR ラッププロテクター

型式（タイプ）と体壁の厚さと皮切および切開創の大きさ

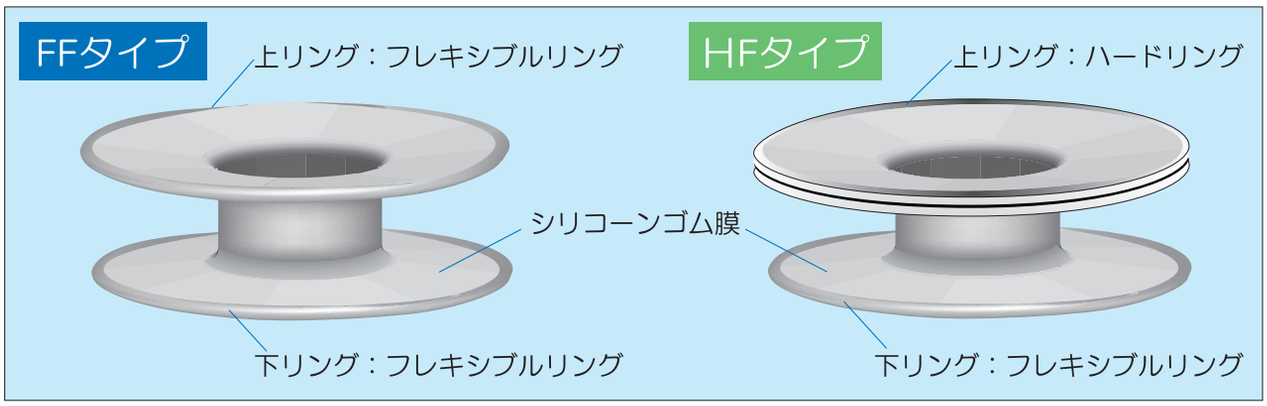
型式	（製品コード）	タイプ	体壁の厚さ	皮切の大きさ	切開創の大きさ
① FF1212	（29150100）	レギュラータイプ	5cm以下	5cm～8cm	6cm～8cm
② FF1210	（29150110）	レギュラー100mmタイプ	5cm以下	3cm～6cm	4cm～6cm
③ FF1010M	（29150190）	100mmミディアムタイプ	5cm以下	3cm～6cm	4cm～6cm
④ FF1515	（29150120）	ラージタイプ	5cm以下	8cm～12cm	10cm～12cm
⑤ HF1210	（29150210）	レギュラー100mmタイプ	5cm以下	3cm～6cm	4cm～6cm
⑥ FF1010	（29150460）	100mmタイプ	5cm以下	3cm～6cm	4cm～6cm
⑦ FF1210L	（29150420）*	セミロング100mmタイプ	4cm～8cm	3cm～6cm	4cm～6cm
⑧ FF0504U	（29150170）	ウルトラミニタイプ	5cm以下	1cm～2cm	1cm～2cm
⑨ FF0504	（29150160）	ミニミニタイプ	5cm以下	1cm～2cm	1cm～2cm
⑩ FF0707	（29150150）	ミニタイプ	5cm以下	2cm～4cm	3cm～4cm
⑪ FF0504L	（29150470）*	ミニミニセミロングタイプ	4cm～8cm	1cm～2cm	1cm～2cm
⑫ FF0707L	（29150430）	ミニセミロングタイプ	4cm～8cm	2cm～4cm	3cm～4cm
⑬ FF0504D	（29150180）	ミニミニ楕円タイプ	5cm以下	1cm～2cm	1cm～2cm
⑭ FF0707D	（29150450）	ミニ楕円タイプ	5cm以下	2cm～4cm	3cm～4cm
⑮ FF1010HD	（29150630）	100mm H楕円タイプ	5cm以下	3cm～6cm	4cm～6cm
⑯ FF0707LD	（29150490）*	ミニセミロング楕円タイプ	4cm～8cm	2cm～4cm	3cm～4cm
⑰ FF0706S	（29150300）	Sタイプ（甲状腺用）	2cm以下	3.5cm	3.5cm
⑱ FF0605S	（29150310）	Sタイプ（甲状腺用）	2cm以下	2.5cm	2.5cm
⑲ FF0504S	（29150350）	Sタイプ	2cm以下	1cm～2cm	1cm～2cm
⑳ FF0504SD	（29150400）*	ミニミニS楕円タイプ	2cm以下	1cm～2cm	1cm～2cm
㉑ FF1507S	（29150320）	腋窩郭清用・乳腺円状切除用・甲状腺襟状切開用	2cm以下	5cm～8cm	5cm～8cm
㉒ FF1007S	（29150360）	乳輪縁切開用	2cm以下	3cm～5cm	3cm～5cm
㉓ FF1005S	（29150330）	センチネルリンパ節生検用(大)・乳輪縁切開用	2cm以下	3cm～5cm	3cm～5cm
㉔ FF1004S	（29150370）	センチネルリンパ節生検用（中）	2cm以下	2cm～3cm	2cm～3cm
㉕ FF1003S	（29150380）	センチネルリンパ節生検用（小）	2cm以下	2cm～3cm	2cm～3cm

包装形態
1箱2個入、1個毎ピールオープン包装、EOG滅菌済、メジャー付属

注1　「＊」は準規格品です。準規格品は受注生産のため、ご注文の前に在庫の確認をお願いいたします。
注2　自然開口部に使用する場合は、リング装着部の大きさに合ったサイズをご使用ください。

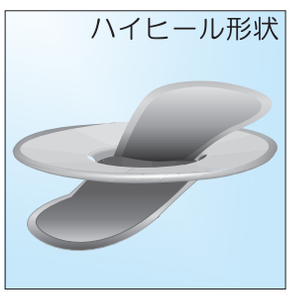
関連製品

E・Zアクセス（届出番号：20B1X00005000030）
ラッププロテクターにはE・Zアクセスの装着が可能なタイプもございます。（後ページ「E・Zアクセス対応品」をご参照ください。）ご不明な点がございましたら、最寄りの支店・営業所へお問い合わせください。



使用方法

1．ハイヒール形状で装着させる場合



＜装着準備＞
・下リングの一部を反転させて持ち上げ、リングの中を通して上に出し、上リング内で下リングが斜めになった、ハイヒールのような形（右図）にします。

＜装　着＞
・ハイヒールのような形になった下リングの下側先端を切開創もしくは自然開口部に挿入し、体壁の前側に密着させながら、ゆっくり押し広げます。
・最後に下リングの後端部を反転させるように創内もしくは自然開口部に挿入します。
・本品でできたアクセスルートに手または指先を入れ、下リングがねじれ等なく、体腔側に展開されているか確認し、上リングを体表に接触させます。

2．ハイヒール形状にしない場合

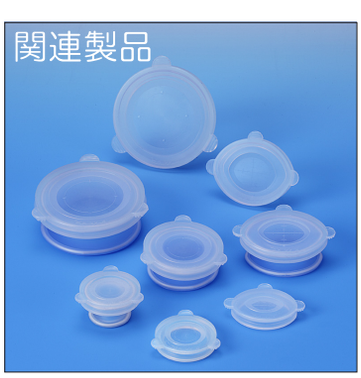
＜装　着＞
・下リングの一部をつまみ、つまんだ先端を切開創もしくは自然開口部に挿入します。
・体壁の前側に密着させながら、ゆっくり押し広げます。
・最後に下リングの後端部を創内もしくは自然開口部に挿入します。
・本品でできたアクセスルートに手または指先を入れ、下リングがねじれ等なく、体腔側に展開されているか確認し、上リングを体表に接触させます。

3．取り外し

・アクセスルートから手または指先を入れ、体腔内にある下リングの一部をつかみ、取り出します。
・取り出しにくい場合には、ＬＰ取り出し器具（別売）をご利用ください。

製品コード	製品名	サイズ	備考
29150500	ＬＰ取り出し器具	外径3mm	1箱2個入

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。



イージー E·Z アクセス

製造販売届出番号：20B1X00005000030
一般医療機器　リデューサ

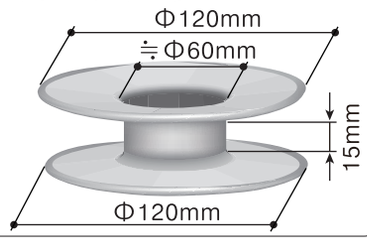
適 応
● 単孔式内視鏡下手術および小切開を行う腹腔鏡下手術に使用

特 長
● 任意の位置にトロカールを配置することができます。
● ラッププロテクターに繰り返し脱着可能なため、臓器の取り出しが容易です。
● 最小1cmの皮切から最大6cmの皮切に対応できます。
● 「正円タイプ/楕円タイプ」をご用意しております。

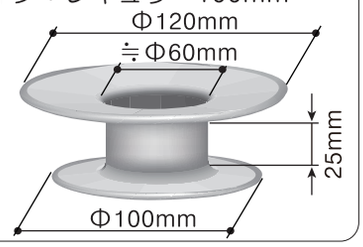
Idakko®

型式：FFタイプ（タイプ：100mm / レギュラー）

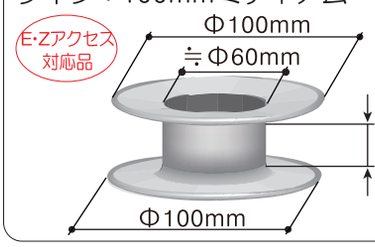
型式：FF1212 ①
タイプ：レギュラー



型式：FF1210 ②
タイプ：レギュラー100mm

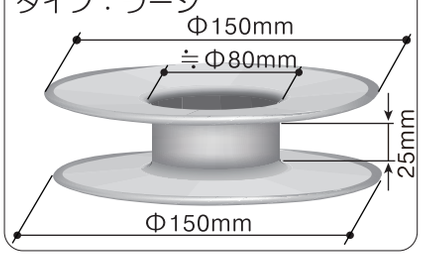


型式：FF1010 M ③
タイプ：100mmミディアム



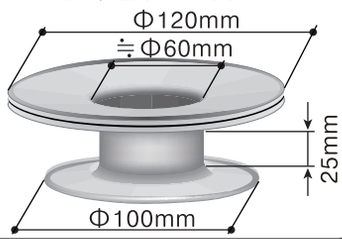
（タイプ：ラージ）

型式：FF1515 ④
タイプ：ラージ



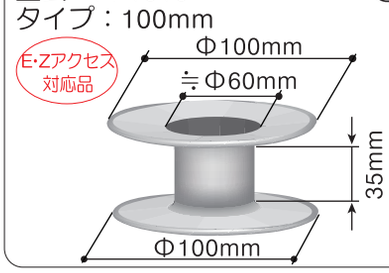
型式：HFタイプ（タイプ：レギュラー / 100mm）

型式：HF1210 ⑤
タイプ：レギュラー100mm

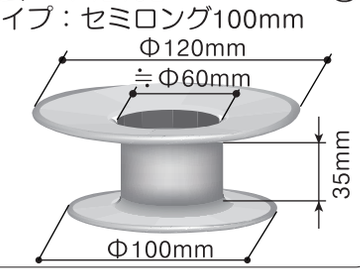


型式：FFタイプ（タイプ：ロング）

型式：FF1010 ⑥
タイプ：100mm

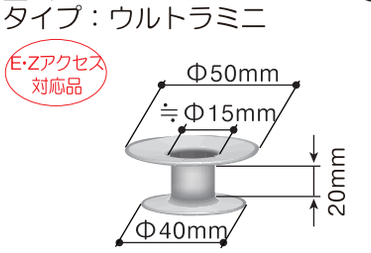


型式：FF1210L ⑦
タイプ：セミロング100mm

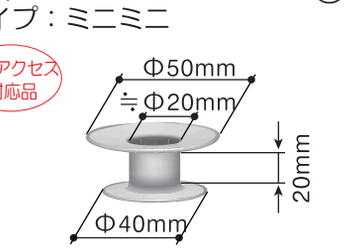


型式：FFミニタイプ

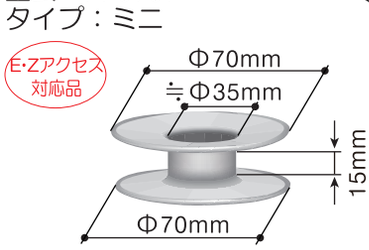
型式：FF0504U ⑧
タイプ：ウルトラミニ



型式：FF0504 ⑨
タイプ：ミニミニ

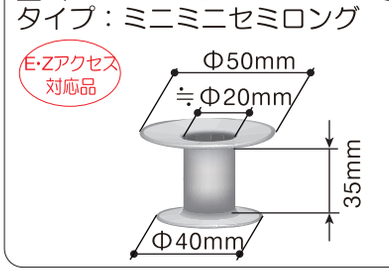


型式：FF0707 ⑩
タイプ：ミニ

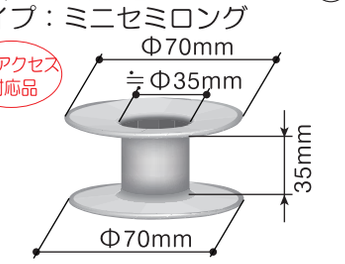


型式：FFミニセミロングタイプ

型式：FF0504L ⑪
タイプ：ミニミニセミロング

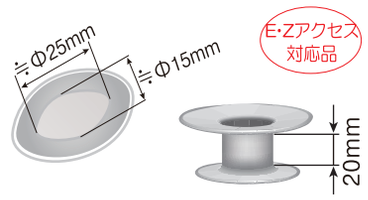


型式：FF0707L ⑫
タイプ：ミニセミロング

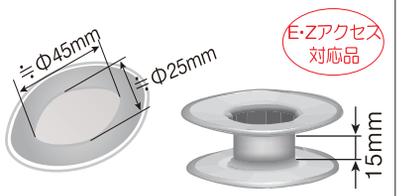


型式：楕円タイプ

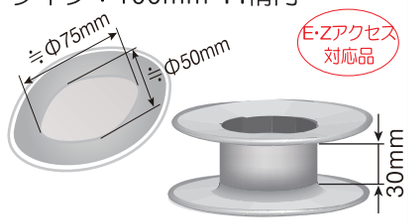
型式：FF0504D ⑬
タイプ：ミニミニ楕円



型式：FF0707D ⑭
タイプ：ミニ楕円

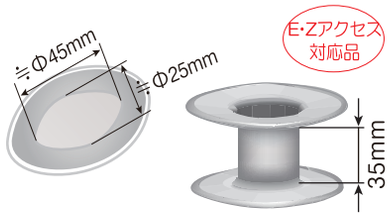


型式：FF1010HD ⑮
タイプ：100mm H楕円



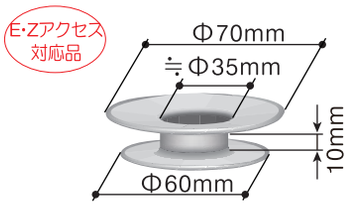
型式：楕円タイプセミロングタイプ

型式：FF0707LD ⑯
タイプ：ミニセミロング楕円

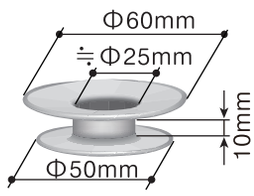


型式：Sタイプ

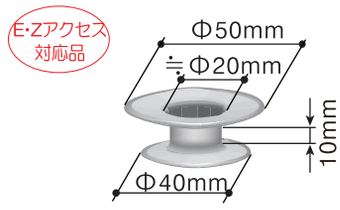
型式：FF0706S ⑰
タイプ：Sタイプ（甲状腺用）



型式：FF0605S ⑱
タイプ：Sタイプ（甲状腺用）

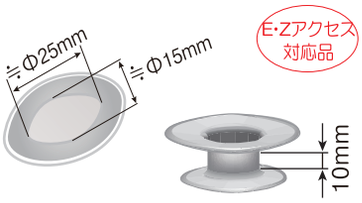


型式：FF0504S ⑲
タイプ：Sタイプ

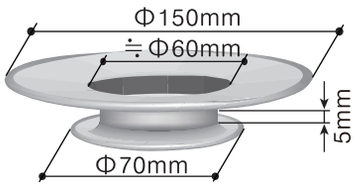


型式：Sタイプ

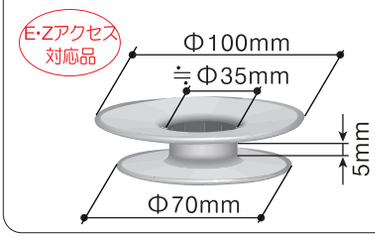
型式：FF0504SD ⑳
タイプ：ミニミニS楕円



型式：FF1507S ㉑
タイプ：腋窩郭清用・乳腺円状切除用
・甲状腺襟状切開用

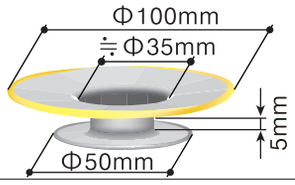


型式：FF1007S ㉒
タイプ：乳輪縁切開用

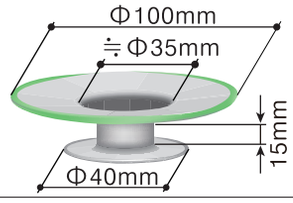


型式：Sタイプ　センチネルリンパ節生検用　※サイズ毎にリング部分にカラーがされています。

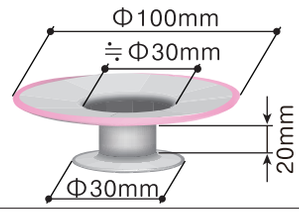
型式：FF1005S ㉓
タイプ：センチネルリンパ節生検用(大)
・乳輪縁切開用
リングカラー：イエロー



型式：FF1004S ㉔
タイプ：センチネルリンパ節生検用(中)
リングカラー：グリーン



型式：FF1003S ㉕
タイプ：センチネルリンパ節生検用(小)
リングカラー：ピンク



管理医療機器　単回使用開創器

ラッププロテクター

LAP PROTECTOR カイザー用

医療機器認証番号：21900BZX00940000

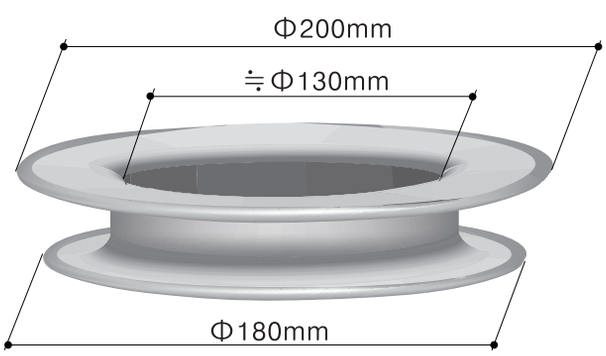
適応

帝王切開手術における切開創開口保持

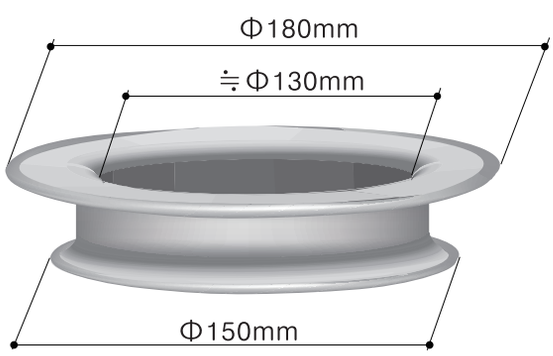
特長

- 素材の張力によって切開創を開口させるため、十分な視野の確保が可能です。
- 切開創全体に比較的均一に力が加わり、開創による組織の挫滅や損傷を起こしにくい状態で開口させることができます。
- 切開創を開創保持する助手の介助の必要性が低減します。
- 切開創に密着するため、創感染を起こしにくく、切除臓器と体壁との接触を防止できます。

型式：FF2018
タイプ：カイザー（縦切開）用



型式：FF1815
タイプ：カイザー（横切開）用



型式（タイプ）と体壁の厚さと皮切および切開創の大きさ

「＊」は準規格品です。

型式　（製品コード）	タイプ	体壁の厚さ	皮切の大きさ	切開創の大きさ
FF2018（29150600）＊	カイザー（縦切開）用	5cm以下	12cm～14cm	12cm～14cm
FF1815（29150610）	カイザー（横切開）用			

包装形態
1箱2個入、1個毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・準規格品は受注生産のため、ご注文の前に在庫の確認をお願いいたします。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL（03）5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530　仙台 (022)257-8502　柏 (04)7131-8580　本郷 (03)5804-8500
横浜 (045)471-8561　長野 (026)276-3083　金沢 (076)225-8560　静岡 (054)282-4185
名古屋 (052)732-8503　大阪 (06)6453-9102　岡山 (086)243-3985　松山 (089)935-8517
福岡 (092)411-4100　熊本 (096)288-4690　本郷商品管理センター (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光 hakko
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

2408(A)